

学校法人庄内神社学園 庄内こどもの杜幼稚園
令和2年度 学校自己評価結果公表シート

1. 本学園の保育目標

<p>～われわれ学園職員一同は、次に掲げる子どもの姿を理想として、支援や環境設定をする～</p> <ul style="list-style-type: none"> ○神をうやまい、親や自分を取り囲むまわりの人々を大切に子ども ○基本的生活習慣、態度を身につけた子ども ○心身ともに健康的で、ねばりのある子ども ○きまりを守り、みんなと仲良くできる子ども ○よく考えて工夫し、自分から進んで行動できる子ども ○情操豊かな心を持った子ども

2. 本年度、重点的に取り組む目標や計画

<ul style="list-style-type: none"> ・保育改善を支える仕組みづくり ・新たな事業の確立運営 ・施設の補修整備
--

3. 評価項目

評価項目	結果
<p>○教育課程・指導 【新たな事業の確立運営】 ・今年度から実施する、満3歳児クラスのもも組や、新子育て支援事業「親子教室 杜のイドバタ」の安定的な運営</p>	<p>「親子教室 杜のイドバタ」は連続講座なので、親子とも関係性が深まり、子どもも馴染みながら成長してきた。グループワークの時間で、子どもと離れた保護者がゆっくりと話す時間があり、知らない保護者との関係性もできた。今後はより適した回数や定員人数を探っていきたい。</p> <p>週一回とは違い毎日登園する「満3歳児クラスもも組」は、3人で担当することで安定したクラス運営が出来た。新しいクラスだからこそ、新たな行事に取り組み、様々な経験をしながら集団性が育った。今後は、3号2歳児クラスとの違いを明確化して保育していきたい。</p>
<p>○組織運営等 【保育改善を支える仕組みづくり】 保育を向上させるため、保育や行事の意義を問い直しながら改善につなげるための組織体制やシステムを再構築する。</p>	<p>「職員ミーティングの再構築」「園内の問題を職員のプロジェクトチームを作って対応」終礼を変更し、園運営改善プロジェクトを実施することで、現場の声を取り入れた運営改善が出来た。また改善案ごとに担当を決めることで、多くの職員が主体的に考えるようになった。</p> <p>また、諸会議で行事の意義を問い直したことで方向性を共有できた。今までの慣例だけでなく、新しい動きが出てきた。今後は、問い直した意義や内容を定着させることに注力し、より普段から困っていることを出せる環境を構築したい。</p> <p>【園内のIT環境を整備(Wi-Fi整備)】 ローテーションで時間が合わない中で書類の手渡しが減り、写真加工を手作業でしなくても出来るため、効率的で時間省力が出来た。情報が集約できているデータを、場所を選ばず、いつでも見られるので確認しやすい。</p> <p>コロナ禍の中、家庭保育を援助するYouTube配信、行事をオンライン配信、zoomでクラス懇談・個人懇談を行うことができた。</p> <p>【職員の増員計画】 事務員を増員して総務機能強化したことで、保育職員が保育業務に注力できるようにした。</p>
<p>○研修(資質向上の取組) 【昨年度改定した年間指導計画のブラッシュアップ】 昨年度改定した年間指導計画を、会議・研修等でブラッシュアップしながら追記訂正をする。</p>	<p>年間指導計画を見直す中で、いい意味で振り返りが出来た。細かな言葉のずれを統一できた。また子どもの姿を中心に書き換えることで、より具体的になってきた。今後もよりブラッシュアップしてゆくように努める。</p>
<p>○教育環境整備 【施設整備】 保育室に収納戸棚の設置</p>	<p>保育の用品を収納できるので、遊具の入れ変えがしやすく、クラスロッカーの棚の上が整理できた。</p>

4. 財務の状況

公認会計士より、現在のところ問題ないとの報告を受けている。

5. 学校評価の具体的な目標や計画の総合的な評価結果

結果	理由
おおむね良好であった	<ul style="list-style-type: none"> ・昨年度の振り返りをもとに今年度計画した事は、おおむね良好に実施できた。 ・保護者アンケートでも、おおむね良好な評価を得ることが出来た。

6. 今後取り組むべき課題

課題	具体的な取り組み方法
担当プロジェクトの促進 学びの意味をとらえなおした改善	<p>運営・保育など、様々な分野で担当プロジェクト化を行い、改善を進める。</p> <p>子どもの姿から始まる保育をより意識化し、それぞれの職員が学ぶ意味をとらえなおし、園内研修の企画と実施や、園外研修の派遣を行なう。あるいは外部との連携を行なう。</p>

7. 学校関係者の評価

<p>組織運営に関して、会議の再構築とプロジェクトチームの立て直しなどは、とても良い取り組みだと感じた。・目指す卒園児像が小学校だけでなく、中学校にも繋がっている。・杜のイドバタに大変興味があり、いい行事と思う。・ここへ毎年来ているが、子どもたちが非常にのびのびと園生活を送っている。ZOOMで懇談会・YouTube配信等緊急事態宣言中にして下さって、園との繋がりがあってよかった。</p>
